

安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会（仮称）

第1回会議 次 第

日時：令和3年3月11日(木) 午後4時
場所：安曇野市穂高会館 第1・2会議室

1 開 会

2 開催の経緯及び趣旨の説明

3 自己紹介

4 座長、副座長の選任

5 会議事項

(1) 県教育委員会による資料説明

(2) 懇話会・協議会からの説明

- ・第11通学区高等学校教育懇話会 研究部会Ⅲ（安曇野）
- ・大北地域における高等学校を考える協議会各事務局

(3) 意見交換

(4) その他

次回（第2回）令和3年4月26日(月) 午前10時～12時 大町市

6 閉 会

【配布資料】

- ・次第表紙に綴じたもの（構成員名簿、開催要綱（案））
- ・座席配置図
- ・県教育委員会作成 資料集
- ・スライド資料
- ・各地区からの資料

安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会（仮称）開催要綱（案）

1 目的

- (1) 隣接する安曇野地区と旧第 12 通学区の高校のあり方を併せて検討する。
- (2) 隣接する地域にある 3 校の専門高校について、活力ある専門教育のあり方を広域的・多角的に検討する。
- (3) 検討内容を「旧第 11 通学区高等学校教育懇話会」及び「大北地域における高等学校を考える協議会」にそれぞれ報告する。

2 構成員

この合同部会は、「旧第 11 通学区高等学校教育懇話会」及び「大北地域における高等学校を考える協議会」それぞれの構成員から選出された以下の役職者等により構成する。

- ・市町村教育長
- ・産業界の代表
- ・中学校長会の代表
- ・高等学校長会の代表
- ・その他地域の実情に応じた者

3 運営

- (1) 合同部会は、構成員から座長及び副座長を選出するものとする。
- (2) 座長は、合同部会を招集し、主宰する。
- (3) 副座長は、座長を補佐し、座長に事故あるときはその職務を代理する。
- (4) 座長は、必要に応じて、会議に構成員以外の者の出席を求めることができる。
- (5) その他、合同部会の運営に関して必要な事項は、座長が別に定める。

4 事務局

合同部会の運営のために、「旧第 11 通学区高等学校教育懇話会研究部会Ⅲ事務局（安曇野市・生坂村教育委員会）」、「大北地域における高等学校を考える協議会事務局」及び「県教育委員会事務局」により合同部会合同事務局を設置する。

5 開催期間及び構成員の任期

合同部会の開催期間及び構成員の任期は、「旧第 11 通学区高等学校教育懇話会」及び「大北地域における高等学校を考える協議会」に報告する内容を決するまでとする。

6 議事等の公開

会議は原則公開とするが、座長の判断により一部非公開とすることができる。

附 則

この要綱は令和 3 年 3 月 11 日より適用する。

安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会(仮称) 構成員名簿

(敬称略)

○旧第11通学区高等学校教育懇話会〔研究部会Ⅲ(安曇野)の構成員〕

橋渡 勝也	安曇野市教育長
樋口 雄一	生坂村教育長
千國 茂	J Aあづみ 組合長
平林 正吉	松本機械金属工業会長
降幡 真	長野県建設業協会安曇野支部長
高橋 秀生	安曇野市商工会会長
出水 雄二	安曇野市PTA連合会会長
内川 雅信	安曇野市中学校長会長・三郷中学校長
保坂美代子	高等学校長会・豊科高等学校長
荒井英治郎	信州大学教職員センター准教授(座長) 12区協議会構成員

○大北地域における高等学校の将来を考える協議会

荒井今朝一	大町市教育長
竹内 延彦	池田町教育長
須沢 和彦	松川村教育長
平林 豊	白馬村教育長
山田 光美	小谷村教育長
坂中 正男	大町商工会議所会頭
矢崎 昭和	池田町商工会長
内川 輝雄	松川村商工会長
吉澤 清	北安曇郡・大町市小中学校長会長
横川 秀明	元大町高等学校長

○事務局

平林 洋一	安曇野市教育委員会 教育部部長
沖 雅彦	安曇野市教育委員会 学校教育課長
竹内 紀雄	大町市教育委員会 教育次長
三原 信治	大町市教育委員会 学校教育課長
寺嶋 秀徳	池田町教育委員会 学校保育課長
古畑 元大	松川村教育委員会 教育次長
横川 辰彦	白馬村教育委員会 教育課長
鷺澤 美幸	小谷村教育委員会 教育課長
上原 浩子	長野県教育委員会事務局 高校教育課高校再編推進室 主幹指導主事
山岸 明	長野県教育委員会事務局 高校教育課高校再編推進室 主任指導主事